



# ひっぴだより

No12. 2022. 2. 25

こんにちは！芸術の時間をお任せしています“ねぎちゃん”こと峰岸麻奈です。

毎回ひとつ又は複数の絵を見ながら子ども達と対話を重ねていますが、中々どんなことをしているのか…お伝えする機会がないので、今回は子ども達との対話型鑑賞の様子を少しご紹介できたらと思います。

絵画作品を見ながら空想の海を渡る子ども達。その溢れる想像の世界をご案内します！



9月に見たのはディエゴ・ベラスケス『王太子バルタサール・カルロス騎馬像』。

まつぱっくり・くりさんは気持カードを使って、おおくりさんはカードなしで登場人物がどんな気持ちか考えてもらいました。

子ども達には先入観なしに、思ったまま・感じたままを言葉にしてもらいたいので作品の情報や知識は基本的に伝えません。約束事はふたつ。

①同じものを見ても何に見えるかは人によって違うから！

②話している人を見てよく聞こう！

以下子ども達のやり取りの一部をご紹介します♪(敬称略)

〈まつぱっくり〉

愛: ぶんぶんカード

「だって怒った顔してる」「ケンカした後みたい」

→峰岸「みんなもケンカした後はこんな顔になったりする？」

→はな「なるなる！さくらちゃんとケンカしてもう！ってなるよ」

→峰岸「愛ちゃんにはそういう時のお顔に見えたんだって」

数章: びっくりカード

→峰岸「何にびっくりしたのかな？」→「お馬」

→峰岸「馬が動いたから？」→「うんちが出たからじゃなーい？」という子がいる(馬がうんちしているという意見が出たのを受けて)→数章うなずく。

〈くり〉

奏空: しくしくカード 「だってさ、怒ってお家を出てさ、夜なのにお化けが出て怖いと思ってる」「まだ2歳なのに…」

柚琉: びっくり顔

「馬が早く走ったからびっくりしたんだと思う。」

→周 「あー、馬がヒヒーンてしてる(前脚を上げている)からびっくりしたんだね」

信敬: ニコニコカード

「普通の顔だけど、ふわふわであったかい服だから嬉しいんだと思う」

→亮太郎 「僕は新しい帽子が嬉しいんだと思う」

〈おくりり〉

瑛太郎: 「ここはドイツとかイタリアな感じがする。」

→峰岸 「どこからそう思ったの？」 → 「雲とか乗ってる人の顔とか…」

→峰岸 「何してる？」 → 「馬に乗ってどこかに行く」

→峰岸 「どんな気持ち？」 → 「怖いこともあるけど、行ってみよう！と楽しみな気持ち。歩くと疲れるから馬に乗って行きなさいって言われた」

匠彌: 「この人が怒って、棒で馬を叩こうとしていると思う」

→峰岸 「なんで怒っちゃったのかな？」 → 「馬がウンコしちゃったから」「急に走り出して怖くなかったからじゃない？」 という他の子ども達の意見。

さらに、「馬のお腹が大きいから赤ちゃんがいるんじゃないかな」と「病院に行こうとして急いでいる」…と気づいたことからどんどん推察を広げていく子ども達。

こうして見ると、同じものを見て人が感じることって本当に全然違うんだなあと思いませんか？（下の写真の並んだカードの違いを見ても分かりますね！）

登場人物の気持ちをその表情や描かれているものから推測していくますが、そこにはその子の経験や興味、今の心境が大きく影響しているように思えます。さらにそこから、仲間との対話を重ね、思ったことや感じたことを分かち合うことで、自分の中の新しいスイッチが押されて、今まで気付かなかった世界が広がっていくかもしれません。

芸術の時間を通して楽しみながらアートに触れる。そして自分とは違う見方や感じ方を知ることで、お互いを尊重しながら生きていく力につながってほしい。そんな時間をゆったりと子ども達と作っていきたいと思っています。

峰岸麻奈(ねぎ)



# 森のみちくさおいしいお話

3月

3月にはいるとまだ二十四節気の「啓蟄」を迎え、光の春の2月から、ちいさな命が様々に動きだしてくる春がやってます。森や野原では、足もとに小さな緑がぼつぼつとみえはじめ、日たまりではオオイタカゲリ、ホトケノザ。時にはスミレの姿をみつけることもできます。森の空気をぱあっと

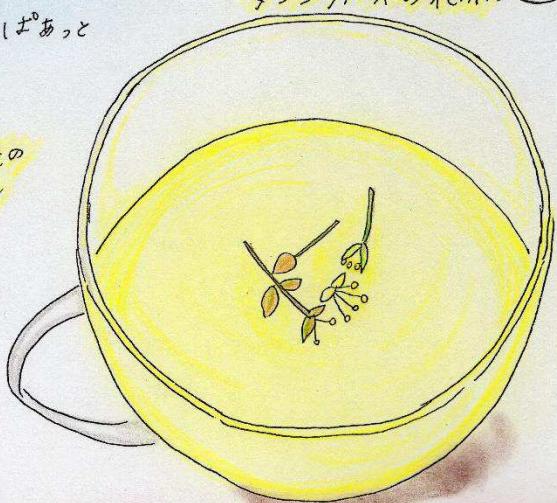
～春の光を感じる  
ダンコウバイの花茶～

明るい黄色の世界にかえてくれるダンコウバイの花茶

はじめじめます。

けれど、この頃は「三寒四温」という言葉もあるように天候が変わりやすく、体調を崩しがちな日々もあります。

そんな時はぜひ、お散歩でみつけた野草たちの力をかりてみてください。きっとじんわり、一本か二本の葉が出てくるはずです。：菜々恵

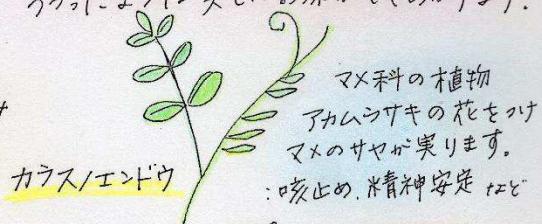


小さな春といんわり味わう  
グリーンスープ

ハコベ、カラスノエンドウ、ヨモギ、ヤエムグラなどの新芽を摘み玉ねぎ、豆乳と、ミキサーに入れます。  
好みで塩をふって葉っぱをちらしてできあがり♪  
じわーっとしますよ♪

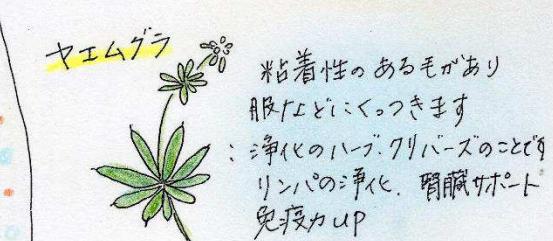


春の光のようにやわらかに黄色のダンコウバイの花。その花が咲いたら、枝とともに数日天日干してお茶にするとき花びらの色がそのままついたような美しいお茶ができるあります。



マメ科の植物  
アカムシナキの花をつか  
マメのサヤが実ります。  
：咳止め、精神安定など

新芽のヨモギは  
くわくわの日ひもを  
まといています。  
：ハーブの女王、造血、浄血、  
女性の味方



粘着性のある毛があり  
服などにくっつきます  
：净化のハーブ、クリバーズのこと  
リンパの净化、腎臓サポート  
免疫力UP

春の七草の一つ  
：整腸作用、歯痛  
催乳作用  
：去年の春は  
よく食べました。↓